

第54回家畜人工授精・繁殖技術発表全国大会

I 第54回家畜人工授精・繁殖技術発表全国大会発表者一覧

番号	発表演題	発表者	道府県名
1	分娩間隔 465 日からの挑戦 「我が家の 1 年 1 産を目指した取組」	千竈裕樹	鹿児島県
2	一年一産を目指して ～初回授精の改善への取組み～	神作和樹	千葉県
3	繁殖から消費者まで全てを連動させる和牛経営	小川博信	長崎県
4	地域とともに繁殖経営を続けるための取り組み	京村真光	島根県
5	牛群検定受検牛における PAGs 検査後の再授精率と産乳成績の関係について	藤田 豪	北海道
6	泌乳最盛期および繁殖期における乳成分値と胚移植成績の関連：生産記録を利用した受胎牛選定の試み	貞刈 陽	福岡県
7	乳牛の受胎率向上に向けた黄体・周囲血流量の分析と現場応用の可能性	森口 巧	北海道
8	出血を起点とした Ovsynch 処置の再検証と開始時期変更による受胎率の検討	西井亮太	北海道

発表順は未定

II 日本学校農業クラブ全国大会招待講演

末広がり仙台牛 ～良質稲藁で拓く未来のブランド牛～

南條 匠極 さん

(宮城県農業高等学校農業科畜産専攻)

III 特別講演

近年の暑熱環境は乳・肉用牛の繁殖性にどう影響しているか

鍋西 久 先生

(北里大学獣医学部動物資源科学科)